



## 社長メッセージ

2024年11月18日（月）

### ■データセンターⅢ

#### ◇「液浸冷却式コンテナ型データセンタシステム」(ILC&DLC) 営業販売権

皆様、おはようございます。先週11日（月）、当社グループは、「エイブルコム・テクノロジー社」（Ablecom Technology Inc.、梁見發 CEO、以下「Ablecom」といいます。）との間で、「高効率液浸冷却式データサーバーシステム（以下「ILC」といいます。）」及び「ダイレクトクーリングシステム（以下、「DLC」といいます。）」の日本国内での営業販売権について基本合意書を締結したことをお知らせ致しました。

この合意により、当社グループが手掛ける『伊賀忍者エナジーデータセンター』は、世界トップレベルの省エネ AI サーバーシステムを導入することが出来ることとなりました。また、日本国内に、この「ILC」及び「DLC」を販売することが出来るようになりました。この提携は、当社の今後の事業展開の大きな強みとなります。

#### ◇「液浸冷却式コンテナ型データセンタシステム」(ILC&DLC)

昨今の AI の急速な普及により、データセンターの電力消費量は莫大な増加が予想されています。「Ablecom」は、この問題を解決する技術を有するデータセンタソリューション総合メーカーです。今回の「Ablecom」の「ILC」及び「DLC」は、特殊な絶縁性炭化水素系液体に、サーバー本体を浸すことで冷却する、先進的なデータセンタソリューションです。従来の空冷方式データセンターと比較して、消費電力を最大43%削減出来ます。また、冷却ファンが不要なため、騒音を大幅に低減出来ます。さらに、コンテナ型データセンタシステムのため、配送から設置運用開始まで、24時間以内で運用開始可能です。極めて優れたデータセンタシステムです。

#### ◇エイブルコム・テクノロジー社（Ablecom Technology Inc.）

「Ablecom」は、1997年、台湾国桃園市に設立されました。米国、マレーシア、中国に生産工場を保有しています。2025年には、現在の台湾工場の7倍規模の生産キャパシティが完成します。

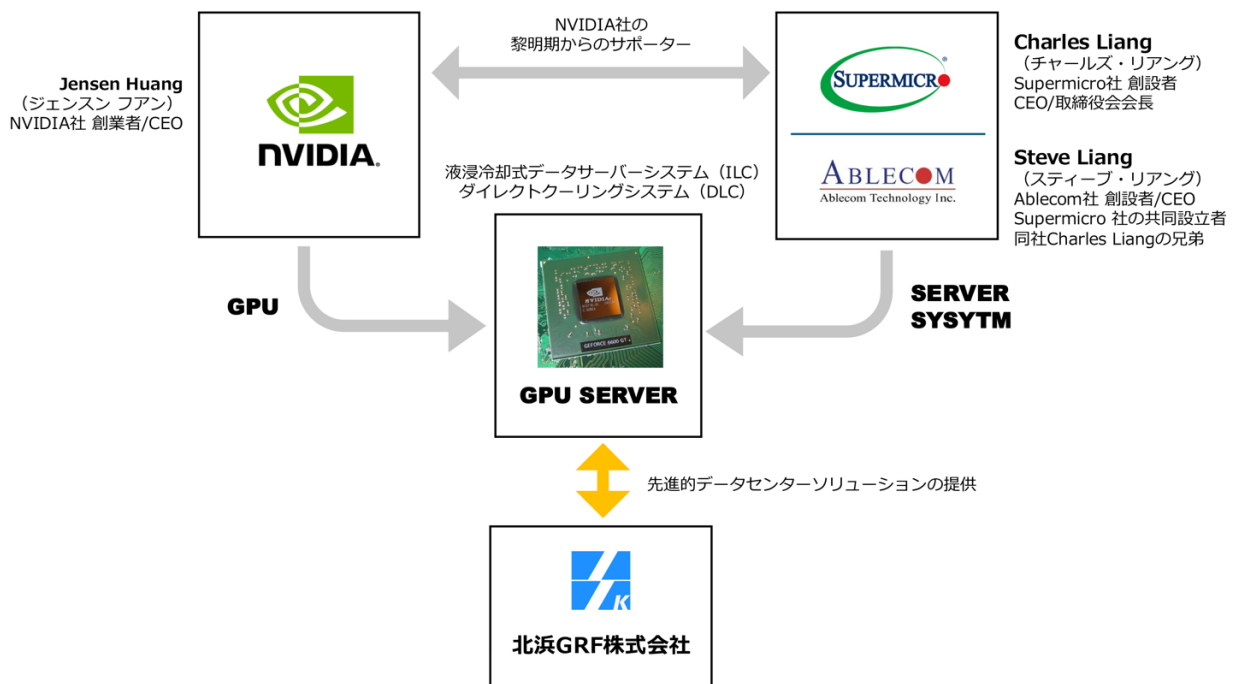
「Ablecom」は、世界5大データサーバーシステム大手の「スーパーマイクロ・コンピューター社」（Super Micro Computer Inc.、以下「Super Micro」といいます。2024年3月にS&P500銘柄に採用され、2024年6月には時価総額8兆円を超えました）との関係が強固です。というのも、「Super Micro」の創業者であるチャールズ・リアング CEO は、「Ablecom」の梁見發 CEO の実のお兄様で、「Super Micro」のサプライチェーンを構築するため、弟の梁見發氏にサーバー筐体メーカーであるこの「Ablecom」を設立させたのです。そのため、「Ablecom」は、現在、「Super Micro」のかなりの数のデータサーバーラックを生産しています。因みに、「Super Micro」は、全世界の約15%のデータサーバーシステムを供給しています。

また、今を時めく半導体メーカーの「エヌビディア・コーポレーション社」（NVIDIA Corporation、以下「NVIDIA」といいます。2024年7月には一時的に時価総額世界一となりました）とも創業来の関係を有しています。

◇ 「NVIDIA」 「Supermicro」 「Ablecom」

「Supermicro」と「Ablecom」は、研究開発技術を共有し、米国カリフォルニア州、台湾国桃園市、マレーシアに同一の製造施設を持ち、同一の企業ファミリーに属しています。「Ablecom」は現在、「Supermicro」の製造委託先として、また冷却システムの研究開発施設として機能しています。「Ablecom」は“工場”であり、「Supermicro」は“ブランド”という関係です。「Nvidia」は、このSupermicro」と「Ablecom」のサーバー向けの“GPU サプライヤー”であり、システムテストを支援しています。

この3社間の相関関係は、下図のようになります。



この三社間の関係により、「Ablecom」は、GPU サーバーシステムを、短期間に調達納品出来る強みをもっているのです。因みに、現時点で、データセンター事業者が、「NVIDIA」に個別に GPU の発注をした場合、納品されるのは、約 2 年後だそうです。先日大手データセンター運営事業者の「NVIDIA」からの GPU の納品が遅れている状況が報道されていました。しかしながら、「Ablecom」と当社グループは、「NVIDIA」の GPU を使用した「Super Micro」のデータサーバーを搭載した、最先端の「液浸冷却式コンテナ型データセンタシステム」を、5～8 週間で、日本国内のデータセンターに供給することが可能なのです。個別での調達には時間がかかりますが、私たちのデータセンターシステムのセットでの調達は短期間で調達が可能なのです。今回の取組は、かなり目の付け所が良かったと思います。

今回、「Ablecom」と基本合意書を締結出来たことにより、当社グループで手掛ける『伊賀忍者エナジーデータセンター』をはじめとしたデータセンター事業の成功が、より確かなものになりました。また、日本国内のデータセンターに、この最先端のデータセンタシステムを販売することが可



北浜キャピタルパートナーズ株式会社  
Kitahama Capital Partners Co., Ltd.

能となり、当社の大きな強みとなりました。既に、大手数社との協議が始まっております。今後の当社のデータセンター事業に、皆様、どうぞ、ご期待ください。

代表取締役社長 前 田 健 晴